

# 大腸切除患者の術後早期栄養開始に関する研究

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

## 研究の目的と方法

周術期のタンパク質投与について、術後の合併症や筋力低下を防ぐことが報告されています。また、術後早期に経腸栄養を開始することで消化管がん術後の回復を促進することが知られており、絶食期間の短縮化により、免疫機能の改善、術後の体重減少の防止も期待できるとされています。

当院では、大腸癌の術後2日目より補助食品を開始していましたが、術後の回復促進・筋力維持を目的に2023年10月より術後1日目にホエイプロテイン含有クリア飲料の導入を開始しました。この研究では、飲料導入前後の診療記録を収集し、合併症および効果について検証します。

診療を通じて得られた情報を使用しますので、新たな検査や調査をお願いすることはありません。

## 研究の対象となる方

2023年5月～2024年3月に当院で大腸癌切除術を受けられた方

## 使用する試料・情報

年齢、性別、栄養状態、合併症、在院日数など

使用開始予定日：2024年7月31日

## 研究予定期間

2024年7月31日～2025年2月14日

## 個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

[研究の情報管理責任者] 栄養部 前田絵葉

[当院の個人情報管理責任者] 院長 中尾浩一

## 研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さんの治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

問い合わせ先

済生会熊本病院 栄養部 前田絵葉

住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)

